

働くということ

働くことの意義と喜び・多様な職業を知ろう

—「人生は青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」—

<頂いた質問にもお答えします。楽しみに>

東京都立南葛飾高等学校第2学年出張授業資料

2024年3月21日(木)

10:00~10:50

(講演+質疑)



開倫塾

塾長 林 明夫

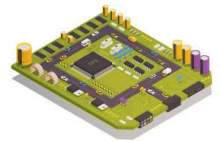
Q 1 : 本日の出張授業の目的は何ですか

- A : (1) 「キャリア教育」の一環
(2) 生徒の「職業観」・「勤労観」を育成
(3) 「卒業後の進路を考える」動機付け
(4) 「多様な職業の選択肢がある」ことを知る
(5) 「これからの時代に必要となる力」とは何かを考える



Q 2 : 仕事とは何ですか

- A : (1) 仕事とは、「製品」や「サービス」を提供することです
(2) すべての仕事には「お客様」がいます
○ 「製品」や「サービス」を提供する目的は、「お客様」の「問題(困っていること)を解決すること」です
(3) 同じようなお客様は一人だけでなく、世の中(社会)にたくさんいます。
そこで、仕事とは「製品(もの)」や「サービス」を提供することで、お客様や社会のお役に立つことだと考えます



Q 3 : 人は何のために仕事をするのですか

- A : (1) 「製品(もの)」や「サービス」を提供することで、お客様のお役に立つため、社会のお役に立つため
(2) 生活できるだけの収入を得るため
(3) 仕事を通して、自分の夢や希望を実現するため(自己実現をするため)

Q 4 : これからはどのような時代ですか。そこで求められるのは、どのような能力ですか

- A : (1) 「知識が基盤となっている社会(知識基盤社会)」
ちしきばんしやかい
→ 「知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力」
そうごさようてき
① 「読解力」(様々な情報を正確に読み解く能力)
② 「ワード・エクセル」
③ AI、IoT 時代に必要なのは「創造性」「批判的思考能力」
(2) 「グローバル社会」→ 「多様な集団で交流する能力」
たよう
① 自分の国の、地理・歴史・法律・経済・文化・伝統・生活様式・よさをよく知ること
② 同様に、異なった国や地域の、地理・歴史・法律・経済・文化・伝統・生活様式・よさをよく知ること
③ お互いに、あるがまま、まずは、認め合い、尊重すること。
「寛容な心」
○ 「英語によるコミュニケーション能力」
さんせき じりつてき
(3) 「課題山積社会」→ 「自律的に行動する能力」
○ 「新聞をよく読み、何が問題かを知ること」



- 「自立」：まずは、自分のことは自分で行うこと、自分の問題は自分で解決すること
- 「自律」：志を高くもち、みんなの課題・社会の課題を解決すること

Q 5 : 学力とは何ですか

A : (1) ①「^{じかく}自覚をもって学ぶ力」

②「自分から進んで学ぶ力」「^{しゅたいてき}主体的に学ぶ力」

③「^{じこがくしゅう}自己学習能力」

(2) そのような「学力」があると

①「人生の成功」

②「^{たよう せんたくし}多様な選択肢のある人生を歩む」ことができます

②「^{せいじょう きのう}正常に機能する社会の^{けいせい こうけん}形成に貢献する」ことができます

○「よく生きる」ことができます

(3) 「^{あおてんじょう}人生は青天井、一生青天井」です

①ただし、それには条件があります

②「一生勉強、一生青春」(相田みつを)

* 学校を卒業した後も勉強し続ければ、「よい仕事」「よい社会的活動」「よい人生」につながります

③「教育ある人」とは「(一生)学び続ける人」(ドラッカー)

「持続する志」(大江健三郎)



Q 6 : 中学校、高校、大学、短期大学、専門学校、大学院での勉強は役に立ちますか

A : (1) 「学校の勉強」は、役に立ちます。すべて役に立ちます。上級学校・社会・人生で役に立たないことは一つもありません。「教科外の教育活動」もすべて役に立ちます

(2) ですから、大切なことは、「学校の教科書や教材・辞書やノート」は絶対に処分しないことです

(3) そして、社会に出てからも、一生かけて、折に触れて、何回も「学び直す」こと



Q 7 : 高校時代に身につけておいたほうがよいことは何ですか

A : (1) 「効果の上がる勉強の仕方」

①「予習」「復習」「授業」…「理解」(うんなるほどと納得)

○「音読練習」、「書き取り練習」、「計算・問題練習」

②「定着」のさせ方

○「短期記憶」を「^{こんせき}長期記憶」にどうさせるか、「記憶の痕跡」の残し方

③「テスト」の受け方

○早め、早めに準備をスタート

○「過去問 10 年分 × 6 回」



○「テキストをスミからスミまで覚える」

*「間違いノート」「まとめノート」も有用

(2)「辞書・新聞・読書・図書館」に慣れ親しみ、徹底活用、「学習習慣」とし、「読解力」を身につける

①「意味調べノート」(ことばは力、語彙力は力)

②「スクラップブック」(新聞を読み、自分で考える力、批判的思考能力を身につける)

③「書き抜き読書ノート」(著者との時空を超えた対話で、思慮深さと自省心と省察力を身につける)

(3)「5S(ゴエス)」

①「整理」(seiri) …いらぬものを処分する

②「清掃」(seisou) …きれいに掃除をする

③「整頓」(seiton) …ものは同じ場所に置く

④「清潔」(seiketsu) …①～③を保つ

⑤「躰」(shitsuke) …自分から進んで行く

(4)別の意味の「躰」も大事

①「美しい立居振舞い」…服装も大事

②「美しい言葉遣い」…「敬語表現を含む言葉遣い」

③「元気なあいさつ」…あいさつはこちらからしよう



Q 8 : 最後に一言どうぞ

A : (1)まわりにいる人のよさ、学校のよさ、葛飾区のよさ、東京のよさ、日本のよさ、アジアのよさ、地球のよさなど、「よいところ」は何かを探し、「言語化(ことばにして表すこと)」する能力を身につけよう

(2)同時に、「自分のよさ」とは何かを探し、「言語化」(ことばとして表現)

(3)よいところは、遠慮しないで一生かけてどんどん伸ばす

(4)「できること」「やりたいこと」「しなければならないこと」を行う

(5)「自己責任」「自助努力」「自分の未来は自分で切り開く」「Never Give Up」

(6)「積小為大」…「小さいことを積み上げ大を為す」「志を遂げる」

(7)「人生は長い」、「じっくり型人生」を目指すのもいいかもしれませんね



感謝

ご清聴を感謝いたします

ご意見・ご質問があればお願いします

<林明夫プロフィール>

- ・栃木県足利市生まれ
- ・足利市立山辺小学校、同山辺中学校、栃木県立足利高校、慶應義塾大学法学部法律学科を各々卒業
- ・大学卒業後、29歳まで慶應義塾大学法学部司法研究室研究生、29歳の時、開倫塾を創業、塾長に就任、現在に至る
- ・1998年世界銀行研究所、1999年ハーバード大学行政大学院国際開発研究所で公共部門の民営化集中コース修了
- ・2004～2010年マニー株式会社（手術用縫合針等製造）社外取締役（本社：宇都宮市、現地法人：ハノイ、ヤンゴン、ビエンチャン）
- ・2004～2012年栃木県社会教育委員

<現在の活動>

- ①株式会社開倫塾代表取締役社長、開倫塾日本語学校理事長・校長、通信制慶風高等学校サポート校開倫塾高等学院学院長、開倫ユネスコ協会会長
- ②有朋学園 有朋高等学院理事長(福島市)
- ③宇都宮大学大学院工学研究科客員教授、作新学院大学客員教授
- ④社会福祉法人両崖福祉会 特別養護老人ホーム清明苑監事(足利市)
- ⑤足利商工会議所議員、足利学校 5S 学校役員、日本商工会議所多様な人材(女性・シニア・外国人材)活躍推進専門部会委員
- ⑥公益社団法人栃木県経済同友会理事
- ⑦公益社団法人経済同友会幹事(2004～2023年)(東京)、群馬経済同友会・福島経済同友会会員
- ⑧一般社団法人栃木県生産性本部会長
- ⑨公益財団法人文字・活字文化推進機構評議員
- ⑩ CRT ラジオ栃木放送「開倫塾の時間『林明夫の歩きながら考える』」
毎週土曜日午前 9:15～9:25 番組担当、今年 3 月で 38 年目に入りました

